

# こんぴらだより



vol.44 2017

グループホーム こんぴら

## 行事報告

サンライズ こんぴら

## 行事報告

取り組み：「脳活性化リハビリ」

## 利口げな話

特集：「へえ〜っ、そうなんだ!?  
〜昔の人はすごい!!〜」 第38回

## 編集後記

## 関連機関



KEIRYOKAI  
produced by  
医療法人 圭良会

## 特集

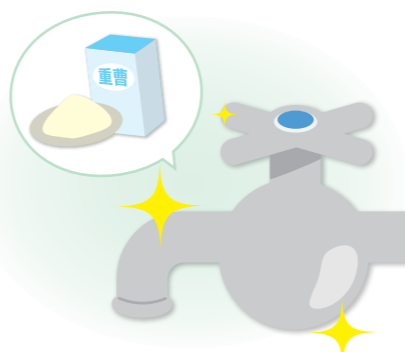
へえ〜っ、そうなんだ!?  
〜昔の人はすごい!!〜

## 第38回



## ！ 水道の蛇口は重曹でピカピカに

水道の蛇口は意外に汚れが付きやすいもの。サビも出やすく、水やお湯で拭いただけでは、なかなかきれいになりません。そんなときは重曹を使います。水で湿らした布に重曹をつけて磨くだけで、鈍くもった蛇口が輝くようにピカピカになります。



\*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜!昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:宝島社 おばあちゃんの知恵袋 決定版 生活のコツ700 編集/佐藤倫子)

## 編集後記

日ごとに暖かくなり春らしい陽気になってきました。つくしや竹の子、鱈、ハマグリ等旬の食材が出回ってきました。栄養価的にも優れていて、身体にも良いので是非春を味わってみてください。

グループホーム こんぴら・サンライズ こんぴら 広報誌「こんぴらだより」第44号

発行元：グループホーム こんぴら・サンライズ こんぴら

編集者：こんぴらだより発行部

住所：〒766-0002 仲多度郡琴平町167

TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)

eメールでのお問い合わせは [keiryokai@eisei-hp.or.jp](mailto:keiryokai@eisei-hp.or.jp)

発行年月日:平成29年4月5日



## 支援医療機関 介護保険事業所



### 永生病院

〒769-0311  
仲多度郡まんのう町買田221-3  
Tel 0877-73-3300



### 森内科 (グループホーム こんぴら 建物の1階)

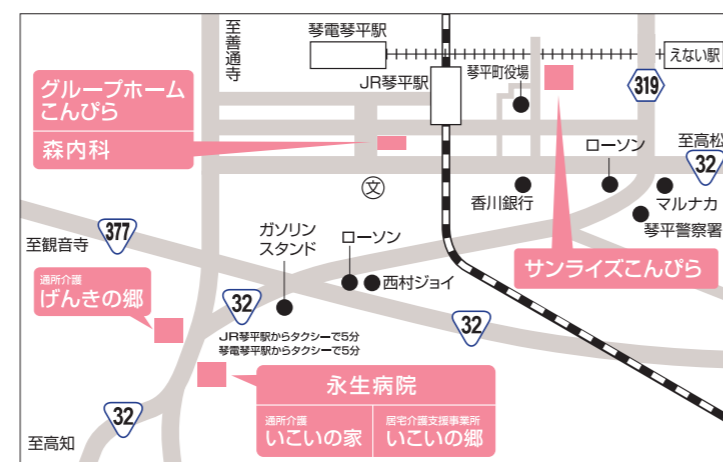
〒766-0002 仲多度郡琴平町167  
Tel 0877-73-4188



### サンライズ こんぴら

(小規模多機能型居宅介護)  
〒766-0004  
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1  
Tel 0877-58-8600

- いこいの郷 (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- いこいの家 (通所介護) Tel 0877-73-3718
- げんきの郷 (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811



# グループホームこんぴら Group Home Konpira

## ●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

## ●基本方針

1. 家庭的で安全な療養環境を提供します
2. 24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
3. 自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

## ～節分～

節分と言えば、豆まきと恵方巻き。豆を食べることで福を身体に取り込み、恵方巻きは、恵方に向かって目を閉じ、願い事を思い浮かべながら無言で1本丸かじりすると願いが叶うと言われていいます。グループホームこんぴらでも、毎年入居者様と節分の行事を満喫しています。2017年の恵方は北北西の方角でした。今年も入居者様みんなで恵方巻きを丸かじりし、この1年の健康を願いながら大いに福を呼び込みました。



## ～誕生日の写真撮影～

入居者様の誕生日には、地元の写真館に依頼し誕生日の記念撮影を行っています。入居者様・ご家族様の希望を伺い、お気に入りの服や思い出のものと一緒に撮影を行っています。女性の入居者様は、撮影前にお化粧や美容室でセットをされる方もいます。また、ご家族と一緒に撮影される方もおられ、普段とは違う特別な笑顔で、思い出の1枚となっています。



## 取り組み 脳活性化リハビリ

グループホームこんぴらでは、認知症進行予防のため、「脳活性化リハビリ(脳活)」を毎日行っています。脳を使うことは、考える力やコミュニケーションを取る力等の向上に繋がります。その中でも、脳が活発に活動するのは「読み」「書き」「計算」をしている時であると言われており、その日の入居者様の体調に合わせ、計算問題や漢字の読み書きのドリルを楽しんで行えるよう、日々取り組んでいます。

8+5=	4+4=	5-1=	8-6=	9-8=
2+7=	1+6=	8-4=	5-3=	6-1=
4+3=	5-1=	7-6=	3-2=	2+5=
5+4=	4+3=	9-2=	8+4=	9+9=
8+6=	2+9=	8+2=	4+7=	8-3=
2+5=	2+8=	9-7=	2+9=	6-4=
3+6=	7-5=	3+7=	6+9=	9-4=
8-5=	9-3=	1+9=	7+9=	5+7=



# サンライズこんぴら Sunrise Konpira

## ●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

## ●基本方針

1. 通い泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

## ～地域運営推進会議～

1月28日に地域運営推進運営会議がありました。今回は役場の方が来られ、認知症と、認知症サポーターの活動についての説明をしていただきました。サンライズからは認知症の方への対応(例:物をどこに置いたか分からなくなってしまった場合の対応の仕方等)を寸劇を通して学んでいただきました。参加者の方より、「寸劇だと認知症者への対応の仕方が分かり易かった。」との評価を頂きました。今後も認知症についての勉強会を定期的に行なっていきたいと思います。



## ～外食～

毎月1回、サンライズでは利用者様が食べたい物を自分で考え、職員と相談しながら外食に行くところを決めています。昔、利用者様が通っておられたお店や、家族との思い出があるお店に行くことも多く、懐かしそうにとても喜ばれています。今後も外出を通して、楽しみを持って過ごせる様支援していきたいと思います。



## 利口げな話

認知症や介護について、分かりやすく説明したいと思います。



### 第17回 認知症ってなんだろう?

年をとると、誰もが人の名前をすぐ思い出せなくなったり、物をどこにしまったのか忘れてしまうものです。認知症はそのような加齢による物忘れとは違い、正常だった脳の動きが徐々に低下する病気です。数分前、数日間の出来事を思い出せない、新しいことを憶えられない、日付けや曜日が分からない、言葉が中々でてこない、仕事の要領が悪くなる、道具や家電製品を上手く使えない等の困難が生じて、以前のように日常生活を上手く送る事ができなくなります。認知症がどんな病気かを知る事で、認知症者への対応の仕方や介護に対する理解が深まります。

(参考文献:認知症「いっしょがいいね」を支えるガイドブック監修/秋田県立脳血管研究センター神経内科学研究部部長 長田乾先生)

### 加齢による物忘れと認知症の違い

#### 【加齢による物忘れ】

- 記憶の一部を忘れる
- 体験の一部を忘れる
- ヒントがあれば思い出せる

#### 例えば

食事の献立が思い出せない  
外出で人と会った事を忘れる等

#### 【認知症】

- 記憶全体を忘れる
- 体験したこと自体を忘れる
- ヒントがあっても思い出せない

#### 例えば

食事をしたことを忘れる  
外出した事自体を忘れる等